



中国・広州の女子大生寒川町でホームステイ

さむかわ国際交流協会が中国・広州の広東嶺南職業技術学院で日本語を教えている八坂真司先生とかねてより企画していた日中の交流が実現し、同校で日本語を勉強している8名の女子大生と先生が、7月31日来日、寒川町でホームステイをし、9日まで、寒川神社、国会、NHK、都庁見学、箱根ドライブ、デズニーランド、浅草、御徒町、横浜の夜景、茶道の体験、鎌倉、茅ヶ崎の花火と異常な暑さに負けず、どこを見ても珍しく、好奇心一杯で、驚きの声を上げていました。

8日さよならパーティーでは、中国の女子大生はホストファミリーの好意で皆ゆかたを着て、書道、日本の歌や手品を、日本からは日本舞踊、紙芝居、文教大の「和太鼓サークル「楓」」の激しい演奏で交流、若者同志の親睦も深まりました。

9日、興全寺でホストファミリーとの別れにも、寒川駅での別れにも涙があふれていました。

今回のホームステイにご協力いただきました多くの皆様さまにさむかわ国際交流協会からもお礼申し上げます。



1日寒川神社



お祓いを受けて神嶽山神苑へ



2日国会議事堂



議場で中塚議員と



NHKで日本語でアナウンス



3日箱根ドライブ 大涌谷 海賊船



関所をめくり箱根公園で昼食



最後は小田原城



4日デズニーランド



5日浅草-御徒町



6日三澤教育長訪問記念品を



横浜で夜まで



7日茶道の体験



鎌倉のあと茅ヶ崎の花火



8日さよならパーティーで中日交流 学生の書道 紙芝居



日本舞踊



文教大「和太鼓サークル「楓」」



中国日本の大学生と一緒に



9日寒川駅で 最後の記念写真